

社協

# ふるいち

No. 48  
発行責任者  
松本 晃幸



年頭あいさつ

会長 松本晃幸

新年あけましておめでと  
うございます。皆様が健康  
で、幸福な1年を過ごされ  
ますよう祈念しています。

今年はい年ですが、巳  
(蛇)は脱皮を繰り返しま  
がら成長します。古市学区  
社会福祉協議会(以下「古  
市社協」という)も脱皮を  
繰り返しながら成長してい  
かなければなりません。

古市社協は令和6年5月  
広島市から「ふるいち地区  
をはぐくむ会」がひろしま  
LMOの認定を受けまし  
た。事業として、①あさま  
ルシェ ②ふるいちクイズ  
ラリー ③緑道公園内の遊  
具・ベンチのペンキ塗りな  
どを実施しました。

地域コミュニティを実現  
することを目標にこれまで  
の社協の枠を超えて活動し  
て参ります。古市社協は学  
区内の皆さんや各種団体の  
力で運営されており、引き  
続きご支援・ご協力をお願  
いたします。

## 嚶鳴春秋

お正月の定番、門松は近  
年見かけることが少なくな  
りました。門松は家の入口  
に立てるものと思われてい  
ますが、江戸時代以前は庭  
に一本立てるものでした。

元来「かど」は庭園を意  
味し入口は「もん」と呼び、  
後に庭を「かど」と言わず  
入口を「かど」と言いたし  
たので、門松を家の入口に  
立て魔除けの様に誤解をし  
てしまったのです。門松は  
魔除けではなく神様が庭に  
降りてくる時の目印なので  
す。正月はこの降りられた  
神様を祭る行事なのです。

また、時代と共に変わっ  
てしまった行事に、雛祭り  
の内裏雛の飾り方がありま  
す。昔は向かって右が男雛、  
左が女雛という並べ方とし  
た。ところが大正天皇が西  
欧の王侯貴族のしきたりに  
ならって、天皇が右側に皇  
后を置かれた御真影を發表  
され、以後左に男雛、右に  
女雛となったのです。

(F・T)



【10月】  
ハロウィン  
クイズラリー



【11月】  
茅の輪くぐり  
久保山神社  
今回初めての取り組み



秋祭り  
久保山神社



古市学区  
老人クラブ連合会文化祭  
ふれあい祭りの中で



古市・大町ふれあい祭り



【1月】  
古市とんど



【12月】  
緑道公園ベンチ  
ペンキ塗り



小瀬とんど

地域団体連携支援基金を受け、「古市地区をはぐくむ会」が発足し、子ども対象の事業等のプールでゴザ走りなど、新たな企画・開催が期待されます。  
色々な事業で子どもから高齢者、また近隣とのつながりを持ち、住みよい古市を目指して地域団体も頑張っています。住民の皆様も事業に積極的に参加され、コミュニティを創っていきましょう。



【5月】  
学区民運動会

令和6年おもな行事紹介



【6月】  
あさマルシエ



エルモ受賞



【8月】  
夏休み宿題やつつけ隊



プールでゴザ走り



平和学習



ファイナーレの花火は  
ナイアガラの滝



花火大会  
昼間は緑日

# 緑道公園塗装イベント

12月7日(土) 昨年に引き続き、緑道公園内の遊具とベンチのペンキ塗りイベントが開催されました。

古市学区にある㈱八紘の職員の皆さんに教えてもらいながら、子どもたちがイキキと楽しそうにペンキを塗る姿がいたるところで見られました。

また子ども会やおやじの会、老人クラブ、社協等、地域の各種団体に見守られながら安心安全に参加する



ことができました。参加者全員が和気あいあいとふれあい、公園内は寒さ吹き飛ばす笑顔あふれる賑やかであたたかい空間に包まれました。生まれ変わった公園に、是非足を運んでみてくださいね。



地域の中の企業さんにご協力いただき、一緒に事業ができる事って大切ですね。

㈱八紘さんありがとうございます。

## 表彰者一覧

【広島市安全なまちづくり 功労者表彰】

永友 義昭 様

古川 明 様

【交通安全功労市長表彰】

河野 敏弘 様

【広島市社会福祉協議会 会長表彰】

古市学区社会福祉協議会

協議員、高西 典宏 様

## 赤い羽根募金

ご協力ありがとうございました。

戸別・法人・医療会員

347, 200円

街頭募金

24, 724円

ご協力ありがとうございました。



協議員 隆田 正行 様

【環境美化功労者表彰】

団体の部

猫本商事株式会社 様

【安佐南区社会福祉協議会 会長表彰】

古市学区社会福祉協議会

協議員 松本 京子 様

おめでとーございます。

## 編集後記

一年の計は元旦にあり。

①日記をつける ②読書をする ③舞台(お芝居)を観る これを目標に一年間を頑張ろうと思う。①と②は自分が意識してする事に対して③は自分だけでは達成する事はできない。舞台とは演じる劇団員と観客席で観る観客の両方が揃ってこそ舞台として成立する。巷では劇団四季が12年ぶりに進化した「キャッツ」で賑わっている。鍛練した俳優さんの動き、魅力的な歌声、ステージ上のご当地のゴミ、注目ポイントが沢山散りばめられている。

一方、わが古市地区には幸いにも会員制演劇鑑賞団体の安佐南市民劇場がある。年間6本の公演を安佐南区民文化センターで観劇する事ができる。舞台はテレビや映画には無い、生で演技の迫力を感じられる。安佐南市民劇場事務所

電話 877・4423 (M.S.)